

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計第13号として、文部科学省が昭和23年から実施しているもので、学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に定める学校、同法第82条の2、第83条に定める専修学校及び各種学校について調査し、学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的としている。

2 調査の期日

平成19年5月1日

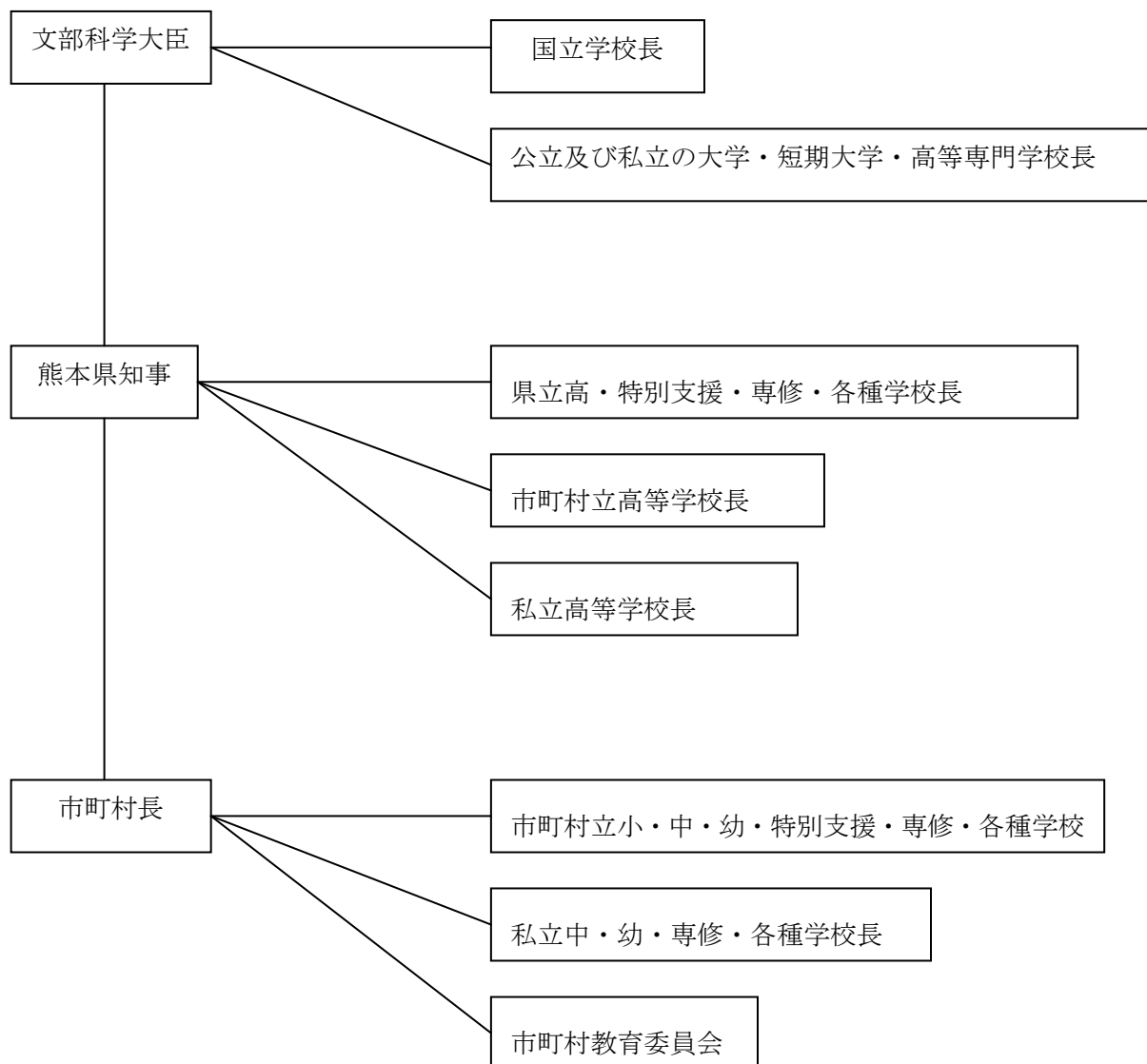
3 調査の種類、調査事項及び申告者

調査の種類	調査事項	申告者
学校調査	学校数、学級数、在学者数、教職員数、長期欠席者数、入学者数及び卒業生数	学校長
学校通信教育調査	学校数、在籍者数、教職員数、入退学者数及び卒業生数	通信制課程を置く 高等学校長
不就学学齢 児童生徒調査	就学免除者・猶予者の状況、居所不明及び死亡した学齢児童生徒数	市町村 教育委員会
学校施設調査	公立の専修学校・各種学校及び私立学校の土地・建物の用途別面積	学校長 (私立学校は設置者)
卒業後の状況調査	中学校、高等学校、特別支援学校（中学部・高等部）の卒業生の進学、就職等の状況	学校長

4 用語の意味

- (1) 単式学級 同学年の児童・生徒で編成されている学級
- (2) 複式学級 2以上の学年の児童・生徒で編成されている学級
- (3) 就園率 $\text{幼稚園修了者数} \div \text{小学校1年在籍児童数} \times 100$

5 調査系統



6 利用上の注意

(1) 比率算出は、表示単位未満を四捨五入した。このため構成比の合計が、100%にならないものもある。

(2) 符号の用法は次のとおりである。

「-」 計数がない場合

「0.0」 計数が単位未満の場合

「…」 計数出現があり得ない場合又は調査対象とならなかった場合

「▲」 負数

Ⅱ 調査結果の概要

1 学校調査

(1) 総合

平成19年度の学校総数は、967校で前年度より8校(新設一小学校2校・専修学校2校、廃校一小学校8校・中学校1校・幼稚園1園・各種学校2校)減少した。

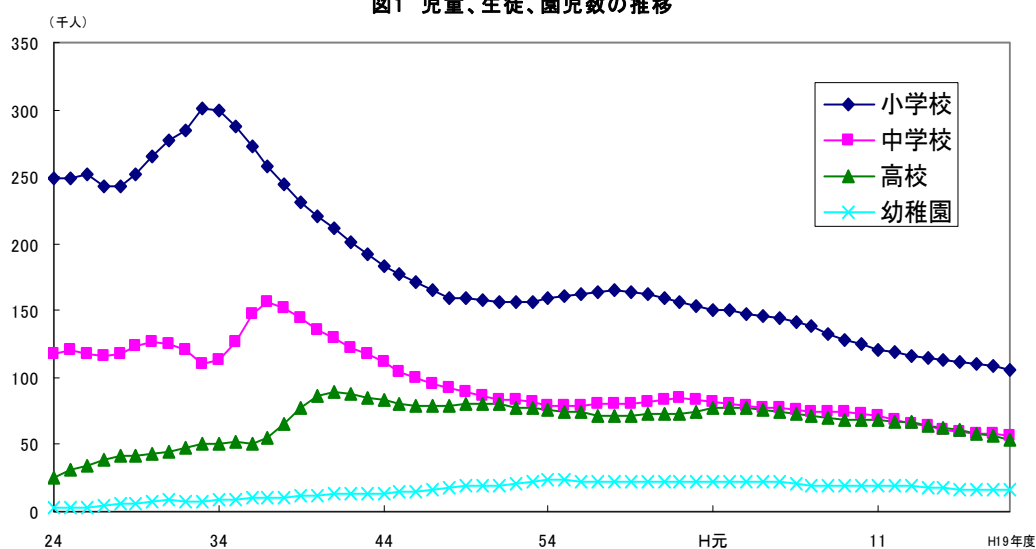
在学者数は、246,442人で前年度より4,404人減少した。(表1、図1)

表1 学校種別・学校数及び在学者数(単位:校、人)

学校種別	学校数	在学者数		
		総数	男	女
小学校	454	106,444	54,803	51,641
中学校	192	57,023	29,249	27,774
高等学校	85	54,267	27,444	26,823
特別支援学校	18	1,472	919	553
幼稚園	152	16,712	8,468	8,244
専修学校	57	9,337	4,206	5,131
各種学校	9	1,187	625	562
総数	967	246,442	125,714	120,728
前年度総数	975	250,846	127,671	123,175
対前年度増減	▲8	▲4,404	▲1,957	▲2,447

(注) 高等学校には、このほかに通信制独立校2校がある。

図1 児童、生徒、園児数の推移



(2) 小学校

①学校数

学校数は、454校（国立1校、公立453校）で、新設が2校、廃校が8校あり、前年度より6校減少した。（表2）

学校数を規模別に見ると、学校教育法施行規則による標準規模校（12～18学級）は86校（18.9%）、標準規模以上の学校（19学級以上）は65校（14.3%）、標準規模以下の学校（11学級以下）は303校（66.7%）となっている。

前年度と比較すると、標準規模校及び標準規模以上の学校は前年度と同数で、標準規模以下の学校は6校減少した。（表3）

②学級数

学級数は、4,579学級（国立18学級、公立4,561学級）で、前年度より9学級減少した。

学級編成別では、単式学級3,937学級、複式学級159学級、特別支援学級483学級となっている。（表2）

表2 学校数及び学級数 (単位：校、学級)

区分	学校数			学級数			
	計	本校	分校	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成15年度	503	473	30	4,652	4,084	212	356
16	492	467	25	4,686	4,108	193	385
17	470	446	24	4,628	4,055	150	423
18	460	438	22	4,588	3,984	149	455
19	454	434	20	4,579	3,937	159	483
対前年度増減	▲6	▲4	▲2	▲9	▲47	10	28

表3 学級規模別学校数 (単位：校、%)

区分	合計		11学級以下		12～18学級		19学級以上	
	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比
平成15年度	503	100.0	348	69.2	97	19.3	58	11.5
16	492	100.0	337	68.5	93	18.9	62	12.6
17	470	100.0	318	67.7	91	19.4	61	13.0
18	460	100.0	309	67.2	86	18.7	65	14.1
19	454	100.0	303	66.7	86	18.9	65	14.3
対前年度増減	▲6	—	▲6	▲0.5	—	0.2	—	0.2

③児童数

児童数は、昭和59年度から減少が続き、今年度は106,444人(男子54,803人、女子51,641人)で前年度より1,550人減少し、過去最低であった。(表4)

表4 学年別児童数 (単位：人)

区分	計	男	女	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
平成15年度	112,895	57,917	54,978	18,098	18,138	18,951	18,841	19,206	19,661
16	111,043	56,999	54,044	17,726	18,115	18,109	19,009	18,869	19,215
17	109,529	56,302	53,227	17,567	17,759	18,170	18,128	19,018	18,887
18	107,994	55,529	52,465	17,276	17,577	17,772	18,169	18,172	19,028
19	106,444	54,803	51,641	17,380	17,299	17,623	17,788	18,186	18,168
対前年度増減	▲1,550	▲726	▲824	104	▲278	▲149	▲381	14	▲860

④特別支援学級

学級数は483学級で、前年度より28学級増加した。
児童数は1,013人で、前年度より96人増加した。(表5)

表5 特別支援学級、児童数 (単位：学級、人)

区分	計		知的障害		肢体不自由		病弱・ 身体虚弱		弱視		難聴		言語障害		情緒障害	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
平成15年度	356	697	191	401	35	42	7	10	1	1	15	24	—	—	107	219
16	385	761	202	414	40	50	7	14	1	1	14	20	—	—	121	262
17	423	832	219	450	46	55	6	15	1	1	14	19	—	—	137	292
18	455	917	227	487	50	61	8	14	1	1	15	19	—	—	154	335
19	483	1013	233	512	51	66	10	10	2	2	15	18	—	—	172	405
対前年度増減	28	96	6	25	1	5	2	▲4	1	1	—	▲1	—	—	18	70

⑤理由別長期欠席者数

長期欠席児童数(平成18年4月1日から平成19年3月31日までの1年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童数)は、425人で前年度間より25人減少した。全児童数に占める割合は0.39%で、前年度間より0.02ポイント低下した。

理由別では、「不登校」が214人(全児童数の0.20%)で最も多く、次いで「病気」が156人(同0.14%)となっている。(表6)

表6 理由別長期欠席児童数 (単位：人、%)

区分	計		病気		経済的理由		不登校		その他	
	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合
平成14年度間	689	0.60	376	0.33	—	—	285	0.25	28	0.02
15	598	0.53	315	0.28	1	0	254	0.22	28	0.02
16	524	0.47	229	0.21	1	0.00	249	0.22	45	0.04
17	450	0.41	185	0.17	1	0.00	232	0.21	32	0.03
18	425	0.39	156	0.14	3	0.00	214	0.20	52	0.05
対前年度間増減	▲25	▲0.02	▲29	▲0.03	2	—	▲18	▲0.01	20	0.02

注)「割合」は、長期欠席者の全児童数に占める割合で、調査年度の前年度の児童数により算出している。

⑥教員数（本務者）

教員数は、7,183人で、前年度より10人増加した。

男女別の内訳は、男性3,081人（42.9%）、女性4,102人（57.1%）で、前年度より男性が12人減少し、女性が22人増加した。（表7）

また、教員1人当たりの児童数は、14.8人で、前年度より0.3人減少した。

なお、全国平均の教員男女の割合は、男性37.3%、女性62.7%で、教員一人当たりの児童数は、17.1人となっている。（表8）

表7 職名別教員数（本務者） (単位：人)

区分	総数			職名							
	計	男	女	校長	教頭	教諭	助教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師
平成15年度	7,283	3,180	4,103	466	464	5,286	1	402	82	—	582
16	7,305	3,162	4,143	459	465	5,272	1	405	64	—	639
17	7,211	3,110	4,101	438	445	5,251	—	398	56	—	623
18	7,173	3,093	4,080	430	451	5,211	—	390	63	—	628
19	7,183	3,081	4,102	427	453	5,180	—	385	70	7	661
対前年度増減	10	▲12	22	▲3	2	▲31	—	▲5	7	7	33

表8 教員1人当たりの児童数 (単位：人)

区分	児童数	教員数 (本務者)	教員一人当たりの児童数	
			熊本県	全国
平成15年度	112,895	7,283	15.5	17.5
16	111,043	7,305	15.2	17.4
17	109,529	7,211	15.2	17.3
18	107,994	7,173	15.1	17.2
19	106,444	7,183	14.8	17.1
対前年度増減	▲1,550	10	▲0.3	▲0.1

(3) 中学校

①学校数

学校数は、192校（国立1校、公立184校、私立7校）で、廃校が1校あり、前年度より1校減少した。（表9）

学校数を規模別に見ると、学校教育法施行規則による標準規模校（12～18学級）は41校（21.4%）、標準規模以上の学校（19学級以上）は20校（10.4%）、標準規模以下の学校（11学級以下）は131校（68.2%）となっている。

前年度と比較すると、標準規模校及び標準規模以上の学校は1校減少、標準規模以下の学校は1校減少した。（表10）

②学級数

学級数は、1,900学級（国立12学級、公立1,846学級、私立42学級）で、前年度より8学級減少した。

学級編成別では、単式学級1,694学級、複式学級2学級、特別支援学級204学級となっている。（表9）

表9 学校数及び学級数 (単位：校、学級)

区分	学校数					学級数								
	計		本校		分校	計		単式学級		複式学級		特別支援学級		
平成15年度	202	(7)	201	(7)	1	(-)	1,958	(38)	1,812	(38)	1	(-)	145	(-)
16	199	(7)	198	(7)	1	(-)	1,933	(39)	1,768	(39)	1	(-)	164	(-)
17	194	(7)	193	(7)	1	(-)	1,910	(40)	1,734	(40)	1	(-)	175	(-)
18	193	(7)	192	(7)	1	(-)	1,908	(41)	1,719	(41)	2	(-)	187	(-)
19	192	(7)	191	(7)	1	(-)	1,900	(42)	1,694	(42)	2	(-)	204	(-)
対前年度増減	▲1	(-)	▲1	(-)	-	(-)	▲8	(1)	▲25	(1)	-	(-)	17	(-)

注) () 内は私立の再掲

表10 学級規模別学校数 (単位：校、%)

区分	合計		11学級以下		12～18学級		19学級以上	
	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比
平成15年度	202	100.0	137	67.8	43	21.3	22	10.9
16	199	100.0	138	69.3	39	19.6	22	11.1
17	194	100.0	132	68.0	41	21.1	21	10.8
18	193	100.0	130	67.4	42	21.8	21	10.9
19	192	100.0	131	68.2	41	21.4	20	10.4
対前年度増減	▲1	-	1	0.8	▲1	▲0.4	▲1	▲0.5

③生徒数

生徒数は、昭和63年度から減少傾向にあり、今年度は57,023人（男子29,249人、女子27,774人）で、前年度より638人減少し、過去最低であった。（表11）

表11 男女別・学年別生徒数 (単位：人)

区分	計	男	女	1学年	2学年	3学年
平成15年度	61,156 (1,186)	31,337 (543)	29,819 (643)	19,510 (417)	20,274 (371)	21,372 (398)
16	59,347 (1,174)	30,388 (511)	28,959 (663)	19,549 (414)	19,537 (410)	20,261 (350)
17	58,282 (1,212)	29,842 (537)	28,440 (675)	19,167 (412)	19,573 (405)	19,542 (395)
18	57,661 (1,219)	29,474 (512)	28,187 (707)	18,864 (419)	19,190 (412)	19,607 (388)
19	57,023 (1,292)	29,249 (555)	27,774 (737)	18,974 (473)	18,850 (416)	19,199 (403)
対前年度増減	▲638 (73)	▲225 (43)	▲413 (30)	110 (54)	▲340 (4)	▲408 (15)

注) 下段()内は私立の再掲

④特別支援学級

学級数は204学級で、前年度より17学級増加した。
生徒数は443人で、前年度より34人増加した。（表12）

表12 特別支援学級、生徒数 (単位：学級、人)

区分	計		知的障害		肢体不自由		病弱・ 身体虚弱		弱視		難聴		言語障害		情緒障害	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
平成15年度	145	317	93	211	9	12	6	14	—	—	7	9	—	—	30	72
16	164	374	103	247	14	20	6	14	—	—	8	8	—	—	33	85
17	175	391	102	254	19	24	5	5	—	—	7	8	—	—	42	100
18	187	409	104	257	20	29	6	4	—	—	7	9	—	—	50	110
19	204	443	110	268	20	28	6	7	—	—	7	9	—	—	61	131
対前年度増減	17	34	6	11	—	▲1	—	3	—	—	—	—	—	—	11	21

⑤理由別長期欠席者数

長期欠席生徒数（平成18年4月1日から平成19年3月31日までの1年間に連続又は断続して30日以上欠席した生徒数）は、1,748人で前年度間より39人増加した。全生徒数に占める割合は3.03%で、前年度間より0.10ポイント上昇した。

理由別では、「不登校」が1,445人（全生徒数の2.51%）で最も多く、次いで「病气」が254人（同0.44%）となっている。（表13）

表13 理由別長期欠席生徒数

(単位：人、%)

区分	計		病気		経済的理由		不登校		その他	
	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合
平成14年度間	2,054	3.23	389	0.61	—	—	1,601	2.52	64	0.10
15	1,939	3.17	330	0.54	1	0.00	1,576	2.58	32	0.05
16	1,796	3.03	232	0.39	2	0.00	1,523	2.57	39	0.07
17	1,709	2.93	211	0.36	4	0.01	1,475	2.53	19	0.03
18	1,748	3.03	254	0.44	2	0.00	1,445	2.51	47	0.08
対前年度間増減	39	0.10	43	0.08	▲2	▲0.01	▲30	▲0.02	28	0.05

注)「割合」は、長期欠席者の全生徒数に占める割合で、調査年度の前年度の生徒数により算出している。

⑥教員数(本務者)

教員数は、4,157人で、前年度より9人減少した。

男女別の内訳は、男性2,485人(59.8%)、女性1,672人(40.2%)で、前年度より男性が24人減少、女性が15人増加した。(表14)

また、教員1人当たりの生徒数は、13.7人で、前年度より0.1人減少した。

なお、全国平均の教員男女の割合は、男性58.6%、女性41.4%で、教員1人当たりの生徒数は、14.5人となっている。(表15)

表14 職名別教員数(本務者)

(単位：人)

区分	総数			職名							
	計	男	女	校長	教頭	教諭	助教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師
平成15年度	4,252	2,555	1,697	192	205	3,303	—	190	31	—	331
	(72)	(47)	(25)	(—)	(2)	(54)	(—)	(2)	(—)	(—)	(14)
16	4,192	2,511	1,681	190	203	3,244	—	189	29	—	337
	(71)	(45)	(26)	(—)	(2)	(52)	(—)	(2)	(—)	(—)	(15)
17	4,187	2,507	1,680	185	198	3,240	—	186	26	—	352
	(78)	(45)	(33)	(—)	(2)	(56)	(—)	(2)	(—)	(—)	(18)
18	4,166	2,509	1,657	184	204	3,208	—	184	22	—	364
	(82)	(49)	(33)	(—)	(2)	(57)	(—)	(2)	(1)	(—)	(20)
19	4,157	2,485	1,672	182	213	3,166	—	184	25	7	380
	(82)	(50)	(32)	(—)	(4)	(57)	(—)	(2)	(1)	(—)	(18)
対前年度増減	▲9	▲24	15	▲2	9	▲42	—	—	3	7	16
	(—)	(1)	(▲1)	(—)	(2)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(▲2)

注) 下段()内は私立の再掲

表15 教員1人当たりの生徒数

(単位：人)

区分	生徒数	教員数 (本務者)	教員一人当たりの生徒数	
			熊本県	全国
平成15年度	61,156	4,252	14.4	14.9
16	59,347	4,192	14.2	14.7
17	58,282	4,187	13.9	14.6
18	57,661	4,166	13.8	14.5
19	57,023	4,157	13.7	14.5
対前年度増減	▲638	▲9	▲0.1	0.0

(4) 高等学校 (全日制・定時制)

①学校数

学校数は、85校(公立63校、私立22校)で前年度と同数であった。
課程別では、全日制76校、定時制0校、併置制9校となっている。(表16)

②学科数(本科)

学科数は、142学科で前年度と同数であった。
課程別では、全日制131学科、定時制1学科、併置制10学科となっている。(表16)

表16 学校数及び学科数 (単位:校、学科)

区分	学校数					学科数			
	計	全日制	定時制	併置		計	全日制	定時制	併置
平成15年度	85 (22)	75 (21)	- (-)	10 (1)		147 (49)	135 (48)	2 (1)	10 (-)
16	85 (22)	75 (21)	- (-)	10 (1)		148 (51)	136 (50)	2 (1)	10 (-)
17	85 (22)	76 (22)	- (-)	9 (-)		143 (48)	132 (48)	1 (-)	10 (-)
18	85 (22)	76 (22)	- (-)	9 (-)		142 (47)	131 (47)	1 (-)	10 (-)
19	85 (22)	76 (22)	- (-)	9 (-)		142 (48)	131 (48)	1 (-)	10 (-)
対前年度増減	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)		- (1)	- (1)	- (-)	- (-)

注) () 内は私立の再掲

③生徒数

生徒数は、54,267人(男子27,444人、女子26,823人)で、前年度より1,788人減少した。

設置者別では、公立38,144人、私立16,123人である。

課程別では、全日制(本科)53,126人、定時制(本科)725人、専攻科416人となっている。課程別生徒数を前年度と比較すると全日制では1,831人減少し、定時制では3人減少、専攻科では46人の増加であった。(表17)

学科別(本科)では、普通科が33,362人(62.0%)で最も多く、次いで工業科の6,950人(12.9%)、商業科5,931人(11.0%)、農業科3,821人(7.1%)等となっている。(表18)

表17 課程別・学年別生徒数 (単位:人)

区分	計	男	女	全日制(本科)				定時制(本科)					専攻科
				計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3学年	4学年	
平成15年度	62,415	31,380	31,035	61,327	20,554	20,351	20,422	828	239	202	208	179	260
	(19,003)	(9,427)	(9,576)	(18,743)	(6,316)	(6,288)	(6,139)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(260)
16	60,585	30,469	30,116	59,525	20,053	19,749	19,723	790	239	201	186	164	270
	(18,670)	(9,211)	(9,459)	(18,406)	(6,384)	(5,928)	(6,094)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(264)
17	58,386	29,525	28,861	57,304	18,893	19,255	19,156	760	240	182	185	153	322
	(17,721)	(8,824)	(8,897)	(17,410)	(5,639)	(6,036)	(5,735)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(311)
18	56,055	28,358	27,697	54,957	18,298	18,026	18,633	728	235	183	170	140	370
	(16,816)	(8,258)	(8,558)	(16,457)	(5,412)	(5,256)	(5,789)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(359)
19	54,267	27,444	26,823	53,126	18,336	17,461	17,329	725	241	176	186	122	416
	(16,123)	(7,804)	(8,319)	(15,717)	(5,681)	(5,060)	(4,976)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(406)
対前年度増減	▲1,788	▲914	▲874	▲1,831	38	▲565	▲1,304	▲3	6	▲7	16	▲18	46
	(▲693)	(▲454)	(▲239)	(▲740)	(269)	(▲196)	(▲813)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(47)

注) 下段()内は私立の再掲

表18 学科別生徒数（本科）

（単位：人）

区分	（単位：人）											
	計	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	情報	福祉	その他	総合学科
平成15年度	62,155 (18,743)	38,186 (12,585)	4,157 (-)	7,783 (2,002)	7,816 (2,596)	176 (-)	954 (444)	687 (680)	- (-)	186 (103)	1,366 (333)	844 (-)
16	60,315 (18,406)	37,281 (12,732)	4,093 (-)	7,592 (1,816)	7,185 (2,291)	145 (-)	851 (409)	674 (664)	- (-)	339 (187)	1,226 (222)	929 (85)
17	58,064 (17,410)	35,816 (12,032)	4,093 (-)	7,342 (1,742)	6,769 (2,119)	125 (-)	793 (351)	697 (691)	- (-)	449 (240)	998 (99)	982 (136)
18	55,685 (16,457)	34,406 (11,421)	3,893 (-)	7,078 (1,593)	6,338 (1,929)	128 (-)	792 (357)	660 (655)	- (-)	418 (215)	941 (100)	1,031 (187)
19	53,851 (15,717)	33,362 (11,057)	3,821 (-)	6,950 (1,512)	5,931 (1,692)	118 (-)	771 (357)	608 (605)	- (-)	521 (339)	773 (-)	996 (155)
対前年度増減	▲1,834 (▲740)	▲1,044 (▲364)	▲72 (-)	▲128 (▲81)	▲407 (▲237)	▲10 (-)	▲21 (-)	▲52 (▲50)	- (-)	103 (124)	▲168 (▲100)	▲35 (▲32)

注) 下段（ ）内は私立の再掲

④教職員数（本務者）

教員数は、4,084人で、前年度より53人減少した。

男女別の内訳は、男性2,886人（70.7%）、女性1,198人（29.3%）で、前年度より男性が69人減少し、女性が16人増加した。

設置者別では、公立3,066人、私立1,018人となっている。（表19）

また、職員数は、958人で、前年度より16人減少した。

男女別の内訳は、男性559人（58.4%）、女性399人（41.6%）で、前年度より男性が4人減少し、女性が12人減少した。（表19）

表19 教職員数（本務者）

（単位：人）

区分	教員数			職員数		
	計	男	女	計	男	女
平成15年度	4,228 (1,058)	3,098 (755)	1,130 (303)	1,047 (261)	596 (134)	451 (127)
16	4,243 (1,059)	3,075 (754)	1,168 (305)	1,026 (266)	585 (125)	441 (141)
17	4,179 (1,039)	3,014 (735)	1,165 (304)	997 (266)	580 (130)	417 (136)
18	4,137 (1,040)	2,955 (719)	1,182 (321)	974 (248)	563 (118)	411 (130)
19	4,084 (1,018)	2,886 (701)	1,198 (317)	958 (236)	559 (116)	399 (120)
対前年度増減	▲53 (▲22)	▲69 (▲18)	16 (▲4)	▲16 (▲12)	▲4 (▲2)	▲12 (▲10)

注) 下段（ ）内は私立の再掲

(5) 特別支援学校

①学校数

学校数は、18校で、前年度と同数である。

設置者別では、国立が1校、公立が17校（県立16校、市立1校）となっている。（表20）

②学級数

学級数は、374学級で、前年度より1学級増加した。（表20）

③在学者数

在学者数は、1,472人で、前年度より59人増加した。（表20）

④教職員数（本務者）

教員数は、938人で、前年度より5人増加した。

また、職員数は、222人で、前年度より1人減少した。（表20）

表20 学校種別学校数、学級数、在学者数、教職員数（本務者）

区分	学校数	学級数	在学者数			教員数	職員数
			計	男	女		
平成15年度	18	329	1,282	807	475	808	237
16	18	352	1,324	837	487	862	232
17	18	361	1,364	861	503	923	232
18	18	373	1,413	901	512	933	223
19	18	374	1,472	919	553	938	222
対前年度増減	—	1	59	18	41	5	▲1

(6) 幼稚園

①幼稚園数

園数は152園（国立1園、公立39園、私立112園）で、廃園が1園あり、前年度より1園減少した。

私立の内訳は、学校法人111園、個人1園となっている。（表21）

②学級数

学級数は792学級で、前年度より2学級減少した。

設置者別では、国立5学級、公立135学級、私立652学級で、国立は前年度と同数、公立は4学級減少、私立は2学級増加した。（表21）

表21 設置者別園数・学級数及び教職員数（本務者）（単位：園、学級、人）

区分	園数							学級数				教員数	職員数
	計	国立	公立	私立				計	国立	公立	私立		
				計	学校法人	宗教法人	個人						
平成15年度	162	1	46	115	112	2	1	803	5	150	648	1,176	304
16	158	1	42	115	112	2	1	796	5	143	648	1,177	308
17	156	1	41	114	111	2	1	788	5	142	641	1,169	295
18	153	1	40	112	111	-	1	794	5	139	650	1,167	254
19	152	1	39	112	111	-	1	792	5	135	652	1,173	254
対前年度増減	▲1	-	▲1	-	-	-	-	▲2	-	▲4	2	6	-

③在園者数

在園者数は16,712人（男子8,468人、女子8,244人）で、前年度より224人減少した。

設置者別では、国立131人、公立2,573人、私立14,008人で、前年度より国立は10人減少、公立は99人減少、私立は115人減少した。（表22）

総在園者に占める私立幼稚園在園者の割合は83.8%で、前年度より0.4ポイント増加した。

年齢別では、3歳児4,841人、4歳児5,776人、5歳児6,095人で、前年度より3歳児は102人増加、4歳児は156人減少、5歳児は170人減少した。（表23）

就園率は、36.2%で前年度より0.9ポイント低下した。全国平均は57.2%となっている。（表22）

表22 設置者別在園者数（単位：人、%）

区分	計	国立	公立	私立				就園率
				計	学校法人	宗教法人	個人	
平成15年度	17,820	153	3,001	14,666	14,544	71	51	38.0
16	17,339	150	2,850	14,339	14,232	67	40	38.8
17	17,164	153	2,808	14,203	14,136	67	-	37.3
18	16,936	141	2,672	14,123	14,123	-	-	37.1
19	16,712	131	2,573	14,008	14,008	-	-	36.2
対前年度増減	▲224	▲10	▲99	▲115	▲115	-	-	▲0.9

表23 男女別・年齢別在園者数及び私立在園者比率 (単位：人、%)

区分	在園者数						私立 園児数の 割合
	計	男	女	3歳児	4歳児	5歳児	
平成15年度	17,820 (14,666)	9,105 (7,457)	8,715 (7,209)	4,672 (3,990)	6,285 (5,207)	6,863 (5,469)	82.3
16	17,339 (14,339)	8,826 (7,290)	8,513 (7,049)	4,636 (3,987)	6,137 (5,015)	6,566 (5,337)	82.7
17	17,164 (14,203)	8,797 (7,263)	8,367 (6,940)	4,725 (4,081)	6,077 (5,009)	6,362 (5,113)	82.7
18	16,936 (14,123)	8,606 (7,157)	8,330 (6,966)	4,739 (4,136)	5,932 (4,902)	6,265 (5,085)	83.4
19	16,712 (14,008)	8,468 (7,087)	8,244 (6,921)	4,841 (4,175)	5,776 (4,852)	6,095 (4,981)	83.8
対前年度増減	▲224 (▲115)	▲138 (▲70)	▲86 (▲45)	102 (39)	▲156 (▲50)	▲170 (▲104)	0.4

注) 下段 () 内は私立の再掲

(7) 専修学校

①学校数

学校数は、57校（公立5校、私立52校）で、新設が2校あり、前年度より2校増加した。（表24）

②生徒数

生徒数は9,337人（男子4,206人、女子5,131人）で、前年度より225人減少した。

設置者別では、公立639人、私立8,698人で、前年度より公立は155人増加、私立は380人減少した。

学科別では、看護・准看護等の医療関係が3,748人（40.1%）で最も多く、受験・補習等の文化・教養関係が2,188人（23.4%）、教育・社会福祉関係が957人（10.2%）等となっている。

前年度と比較すると、工業関係で120人、衛生関係で22人、教育・社会福祉関係で165人、商業実務関係で94人、服飾・家政関係で28人それぞれ減少している。また、農業関係で141人、医療関係で6人、文化・教養関係で57人それぞれ増加している。（表24、25、26、図2）

表24 設置者別学校数及び生徒数

（単位：校、人）

区分	学校数				生徒数											
	計	国立	公立	私立	計	男	女	国立	公立	私立						
										計	学校法人	準学校法人	財団法人	社団法人	その他の法人	個人
平成15年度	51	2	4	45	9,877	4,341	5,536	301	453	9,123	1,128	4,310	—	1,473	943	1,269
16	51	—	4	47	10,185	4,463	5,722	—	510	9,675	1,199	4,573	—	1,413	1,231	1,259
17	53	—	4	49	10,114	4,497	5,617	—	503	9,611	2,030	3,774	—	1,391	1,185	1,231
18	55	—	4	51	9,562	4,209	5,353	—	484	9,078	1,939	3,479	—	1,337	1,170	1,153
19	57	—	5	52	9,337	4,206	5,131	—	639	8,698	1,951	3,462	—	1,260	1,125	900
対前年度増減	2	—	1	1	▲225	▲3	▲222	—	155	▲380	12	▲17	—	▲77	▲45	▲253

表25 学科（大学科）別生徒数、教職員数（本務者）

（単位：人）

区分	生徒数										教員数	職員数
	計	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	服飾・家政	文化・教養			
平成15年度	9,877	1,142	—	3,874	804	1,054	647	328	2,028	521	217	
16	10,185	1,155	—	3,856	754	1,285	667	303	2,165	532	224	
17	10,114	1,082	—	3,766	765	1,235	725	189	2,352	556	228	
18	9,562	965	—	3,742	764	1,122	674	164	2,131	570	236	
19	9,337	845	141	3,748	742	957	580	136	2,188	602	244	
対前年度増減	▲225	▲120	141	6	▲22	▲165	▲94	▲28	57	32	8	

表26 学科（小学科）別生徒数

（単位：人、％）

区分	生徒数	割合	区分	生徒数	割合
工業関係	845	9.1	教育・社会福祉関係	957	10.2
測量	88	0.9	保育士養成	115	1.2
土木・建築	79	0.8	教員養成	410	4.4
電気・電子	14	0.1	介護福祉	214	2.3
自動車整備	255	2.7	社会福祉	218	2.3
機械	34	0.4	商業実務関係	580	6.2
情報処理	350	3.7	商業	4	0.0
その他	25	0.3	経理・簿記	222	2.4
農業関係	141	1.5	秘書	6	0.1
農業	141	1.5	経営	44	0.5
医療関係	3,748	40.1	旅行	92	1.0
看護	1,324	14.2	情報	73	0.8
准看護	688	7.4	ビジネス	139	1.5
歯科衛生	199	2.1	服飾・家政関係	136	1.5
歯科技工	65	0.7	和洋裁	106	1.1
理学・作業療法	1,228	13.2	ファッション	30	0.3
その他	244	2.6	文化・教養関係	2,188	23.4
衛生関係	742	7.9	美術	24	0.3
調理	213	2.3	デザイン	237	2.5
理容	17	0.2	外国語	119	1.3
美容	409	4.4	演劇・映画	16	0.2
製菓・製パン	22	0.2	受験・補習	1,439	15.4
その他	81	0.9	法律行政	216	2.3
			その他	137	1.5
			計	9,337	100.0

③卒業生

平成18年度間の卒業生は4,807人で、前年度間より254人減少した。

卒業生のうち就職者は2,890人で、就職率は60.1%であった。

また、就職者の96.3%にあたる2,783人が関係分野へ就職している。（表27）

表27 学科（大学科）別卒業生数、就職者数及び就職率（単位：人、％）

区分	卒業生数	就職者数	関係分野への就職者	就職率	関係分野への就職率
工業関係	478	398	368	83.3	92.5
農業関係	75	75	65	100.0	86.7
医療関係	1,194	1,043	1,036	87.4	99.3
衛生関係	381	355	343	93.2	96.6
教育・社会福祉関係	439	395	373	90.0	94.4
商業実務関係	357	278	276	77.9	99.3
服飾・家政関係	67	50	48	74.6	96.0
文化・教養関係	1,816	296	274	16.3	92.6
平成18年度間計	4,807	2,890	2,783	60.1	96.3
平成17年度間計	5,061	2,928	2,774	57.9	94.7
対前年度間増減	▲254	▲38	9	2.2	1.6

(8) 各種学校

①学校数

学校数は9校で、廃校が2校あり、前年度より2校減少した。(表28)

②生徒数

生徒数は1,187人(男子625人、女子562人)で、前年度より38人減少した。

設置者別では、学校法人が115人、準学校法人が14人、社団法人が71人、個人が987人となっている。

課程別では、自動車操縦等の課程(表29「その他」)が940人(79.2%)で最も多く、次いで文化・教養関係162人(13.6%)、医療関係71人(6.0%)、家政関係14人(1.2%)となっている。(表28、29、30、図2)

③教職員数(本務者)

教員数は69人で、前年度より8人減少した。

職員数は23人で、前年度より5人減少した。(表29)

表28 設置者別学校数及び生徒数

(単位：校、人)

区分	学校数				生徒数											
	計	国立	公立	私立	計	男	女	国立	公立	私立						
										計	学校法人	準学校法人	財団法人	社団法人	その他の法人	個人
平成15年度	12	—	2	10	1,562	861	701	—	85	1,477	180	216	—	81	—	1,000
16	11	—	1	10	1,304	673	631	—	28	1,276	172	21	—	75	—	1,008
17	11	—	1	10	1,187	589	598	—	23	1,164	147	17	—	71	—	929
18	11	—	1	10	1,225	594	631	—	27	1,198	126	14	—	67	—	991
19	9	—	—	9	1,187	625	562	—	—	1,187	115	14	—	71	—	987
対前年度増減	▲2	—	▲1	▲1	▲38	31	▲69	—	▲27	▲11	▲11	—	—	4	—	▲4

表29 課程別生徒数、教職員数(本務者)

(単位：人)

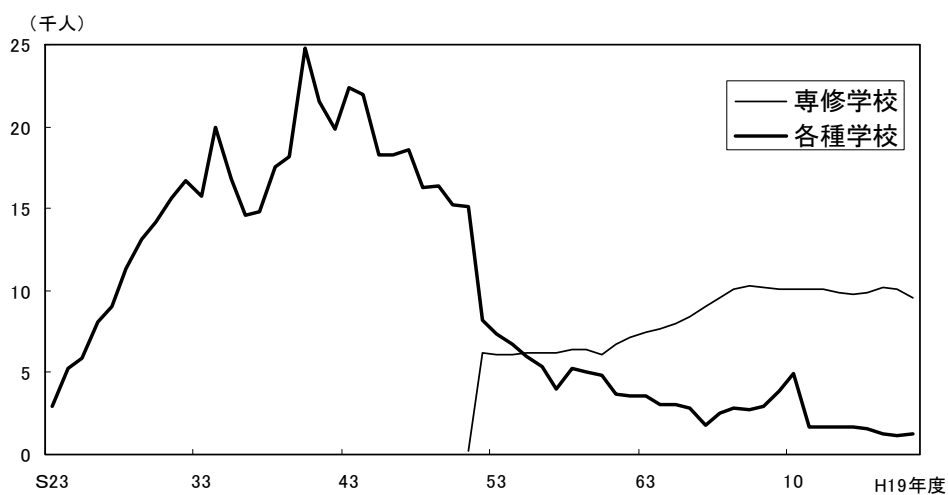
区分	生徒数										教員数	職員数
	計	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	家政	文化・教養	その他		
平成15年度	1,562	—	—	109	—	57	—	22	221	1,153	85	32
16	1,304	—	—	103	—	—	—	23	207	971	72	28
17	1,187	—	—	94	—	—	—	19	186	888	78	29
18	1,225	—	—	94	—	—	—	14	181	936	77	28
19	1,187	—	—	71	—	—	—	14	162	940	69	23
対前年度増減	▲38	—	—	▲23	—	—	—	—	▲19	4	▲8	▲5

表30 課程（小学科）別生徒数

(単位：人、%)

区分	生徒数	割合	区分	生徒数	割合
工業関係	—	—	商業実務関係	—	—
農業関係	—	—	家政関係	14	1.2
医療関係	71	6.0	和洋裁	14	1.2
准看護	71	6.0	文化・教養関係	162	13.6
その他	0	0.0	音楽	162	13.6
衛生関係	—	—	その他	940	79.2
教育・社会福祉関係	—	—	自動車操縦	940	79.2
			計	1,187	100.0

図2 専修学校、各種学校生徒数の推移



2 卒業後の状況調査

(1) 中学校

①卒業者数

平成19年3月の卒業者総数は、19,616人（男9,983人、女9,633人）で、前年より65人増加した。

進路別では、「高等学校等進学者」が19,302人（98.4%）、「専修学校（高等課程）進学者」が41人（0.2%）、「専修学校（一般課程）等入学者」が14人（0.1%）、「公共職業能力開発施設等入学者」が14人（0.1%）、「就職者総数（進学し、かつ就職した者を含む）」が100人（0.5%）、「左記以外の者」が145人（0.7%）、「死亡・不詳」が20人（0.1%）であった。就職者総数のうち、就職のみの者は80人であった。（表31）

表31 進路別卒業生数、進学率及び就職率（中学校）（単位：人、%）

区分	計 (卒業生総数)	進路別卒業生数							再掲		進学率	就職率
		A 高等進 学校者	B 専修 学校 (高等 進学者)	C 専修 学校 (一般 進学者)	D 公共 職業 能力 開発 施設 等 入学者	E 就職 者 (A,B,C,D を除く)	F 左記 以外 の者	G 死亡 ・ 不詳	左記A, B, C, Dのうち 就職している者			
		Aのうち		B, C, D のうち								
平成15年3月	21,915	21,470	52	37	10	106	237	3	28	1	98.0	0.6
16	21,362	20,973	51	37	11	95	192	3	22	1	98.2	0.6
17	20,259	19,946	53	24	20	81	130	5	45	—	98.5	0.6
18	19,551	19,242	32	18	24	70	154	11	31	—	98.4	0.5
19	19,616	19,302	41	14	14	80	145	20	19	1	98.4	0.5
対前年増減	65	60	9	▲4	▲10	10	▲9	9	▲12	1	0.0	0.0

②進学者数

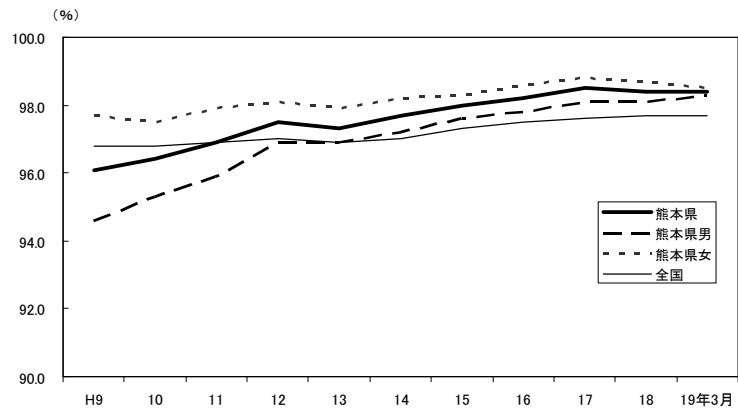
高等学校等進学者数は19,302人（男子9,809人、女子9,493人）で、前年より60人増加した。

進路別では、高等学校（本科）の全日制が18,464人、定時制が144人、通信制が167人、高等専門学校が385人、特別支援学校高等部（本科）が142人で、前年より高等学校（本科）の全日制が49人、通信制が7人、特別支援学校高等部（本科）が11人それぞれ増加している。（表32）

表32 中学校卒業生の高等学校等への進学者数（単位：人）

区分	高等学校 等進学者 総数	高等学校（本科）		中等教育学校後期 課程（本科）		高等学校 (別科)	中等教育 学校後期 課程 (別科)	高等 専門学校	特別支援学校高等部				
		男	女	全日制	定時制				通信制	全日制	定時制	本科	別科
平成15年3月	21,470	10,876	10,594	20,679	154	149	—	—	—	—	392	96	—
16	20,973	10,670	10,303	20,243	139	125	—	—	—	—	368	98	—
17	19,946	10,220	9,726	19,089	161	183	—	—	—	—	388	125	—
18	19,242	9,833	9,409	18,415	151	160	—	—	—	—	385	131	—
19	19,302	9,809	9,493	18,464	144	167	—	—	—	—	385	142	—
対前年増減	60	▲24	84	49	▲7	7	—	—	—	—	—	11	—

図3 熊本県と全国の進学率



③進学率

高等学校等への進学率は、
98.4% (男子98.3%、
女子98.5%) で、前年と同
数であった。

全国平均は97.7% (男子
97.4%、女子98.0%)
となっている。(表33、図3)

表33 中学校卒業者の高等学校等への進学率 (単位：%)

区分	熊本県			全国		
	計	男	女	計	男	女
平成15年3月	98.0	97.6	98.3	97.3	96.9	97.7
16	98.2	97.8	98.6	97.5	97.2	97.8
17	98.5	98.1	98.8	97.6	97.3	97.9
18	98.4	98.1	98.7	97.7	97.4	98.0
19	98.4	98.3	98.5	97.7	97.4	98.0
対前年増減	-	0.2	▲0.2	-	-	-

④入学志願者数

高等学校等への入学志願者数は19,203人 (男子9,761人、女子9,442人) で、
前年より59人増加した。

内訳は、高等学校 (本科) の全日制が18,670人、定時制が150人、高等専門学校が
389人、特別支援学校高等部 (本科) が143人であった。(表34)

高等学校等への入学志願者全体に占める高等学校等進学者 (通信制を除く) 19,135人
の割合は、99.6%となっている。

表34 中学校卒業者の高等学校等への入学志願者数 (単位：人)

区分	計	男	女	高等学校 (本科)			中等教育学校後期課程 (本科)			高等学校 (別科)	高等専門学校	特別支援学校高等部 (本科)
				計	全日制	定時制	計	全日制	定時制			
16	20,900	10,648	10,252	20,424	20,279	145	-	-	-	-	376	100
17	19,822	10,155	9,667	19,305	19,135	170	3	3	-	-	389	125
18	19,144	9,789	9,355	18,625	18,467	158	-	-	-	-	388	131
19	19,203	9,761	9,442	18,670	18,520	150	1	1	-	-	389	143
対前年増減	59	▲28	87	45	53	▲8	1	1	-	-	1	12

⑤就職者数

就職者総数（進学し、かつ就職した者を含む）は100人（男子80人、女子20人）で、前年より1人減少した。

県内就職者は73人（男子54人、女子19人）で、前年より11人増加した。（表35）

表35 中学校卒業者の男女別就職者数 (単位：人)

区分	卒業生総数			就職者総数					
	計	男	女	計	男	女	うち県内就職者数		
							計	男	女
平成15年3月	21,915	11,139	10,776	135	103	32	99	70	29
16	21,362	10,910	10,452	118	92	26	71	48	23
17	20,259	10,416	9,843	126	108	18	79	62	17
18	19,551	10,019	9,532	101	84	17	62	49	13
19	19,616	9,983	9,633	100	80	20	73	54	19
対前年増減	65	▲36	101	▲1	▲4	3	11	5	6

⑥就職率

就職率は0.5%（男子0.8%、女子0.2%）で、前年と同数であった。

就職者総数のうち、県内就職者の割合は73.0%（男子67.5%、女子95.0%）で、前年より11.6ポイント上昇した。（表36、図4）

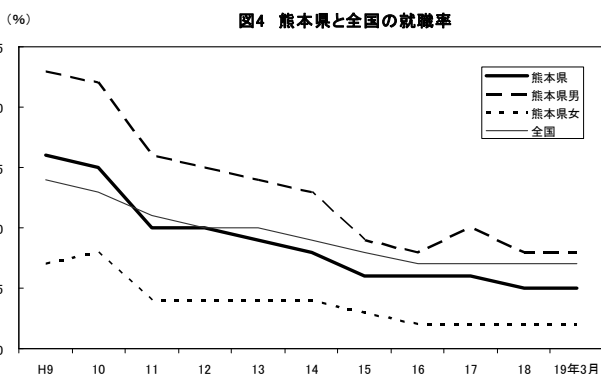


表36 中学校卒業者の男女別就職率 (単位：%)

区分	就職率						全国就職率		
	計	男	女	うち県内就職率(%)			計	男	女
				計	男	女			
平成15年3月	0.6	0.9	0.3	73.3	68.0	90.6	0.8	1.1	0.4
16	0.6	0.8	0.2	60.2	52.2	88.5	0.7	1.0	0.4
17	0.6	1.0	0.2	62.7	57.4	94.4	0.7	1.0	0.4
18	0.5	0.8	0.2	61.4	58.3	76.5	0.7	1.0	0.4
19	0.5	0.8	0.2	73.0	67.5	95.0	0.7	1.0	0.4
対前年度増減	-	-	-	11.6	9.2	18.5	-	-	-

注) 県内就職率は、就職者総数に占める県内就職者の割合。

⑦産業別就職者数

産業別では、サービス業、卸売・小売業、飲食店、宿泊業、金融・保険業等の第3次産業が最も多く53人（53.0%）、次いで建設業、製造業等の第2次産業39人（39.0%）等となっている。（表37、図5、6）

図5 産業別就職割合の推移

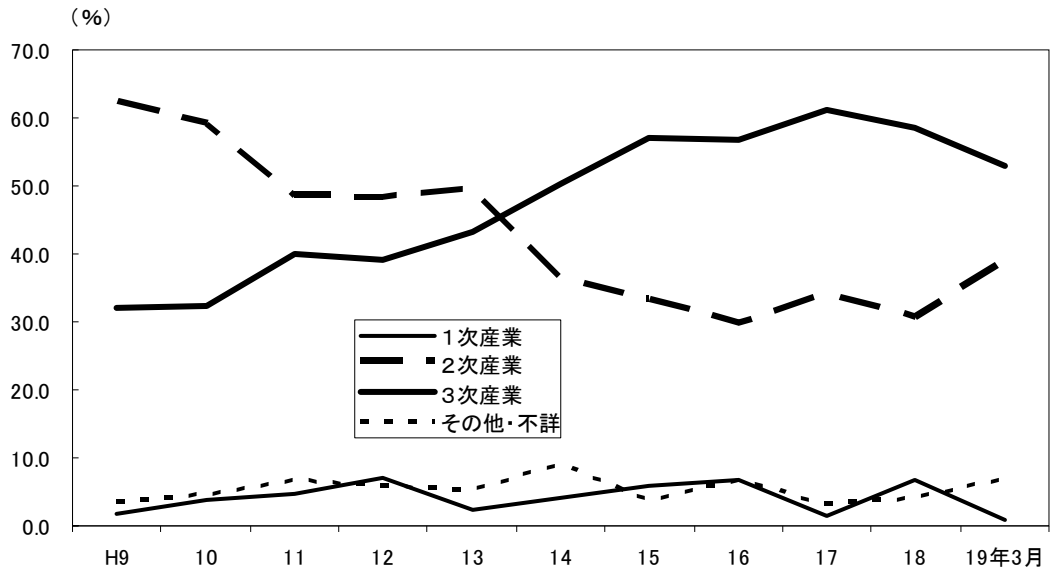


図6 産業別就職者数

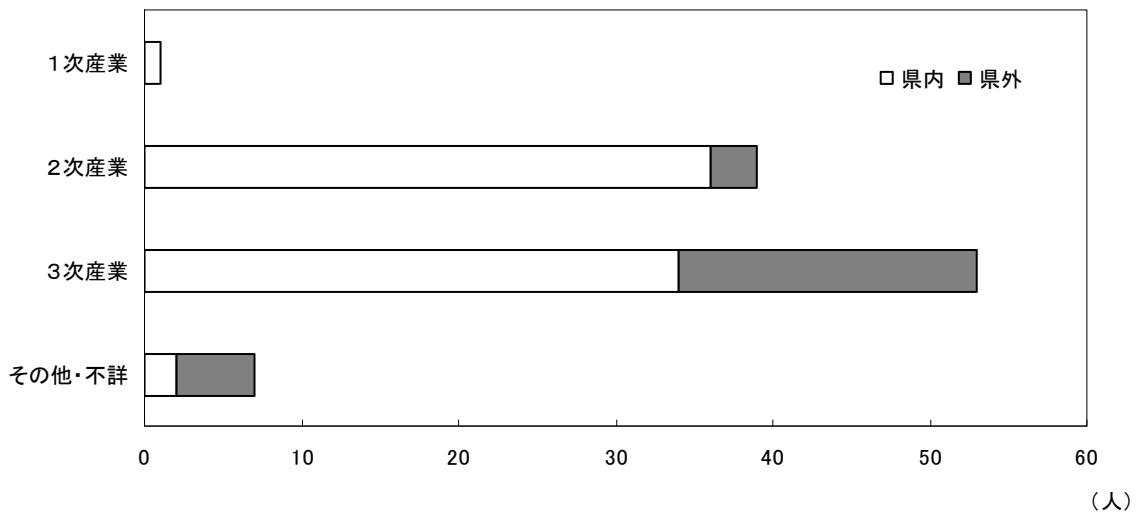


表37 中学校卒業者の産業別就職者数

(単位：人)

区分	就職者総数		1次産業		2次産業		3次産業		左記以外・不詳	
	計	県内	計	県内	計	県内	計	県内	計	県内
平成15年3月	135	99	8	8	45	41	77	48	5	2
16	118	71	8	8	35	28	67	31	8	4
17	126	79	2	2	43	38	77	38	4	1
18	101	62	7	7	31	21	59	33	4	1
19	100	73	1	1	39	36	53	34	7	2
対前年度増減	▲1	11	▲6	▲6	8	15	▲6	1	3	1

(2) 高等学校 (全日制・定時制)

①卒業生数

平成19年3月の卒業生は18,576人(男子9,379人、女子9,197人)で、前年から558人減少した。

進路別では「大学等進学者」が7,229人(38.9%)、「専修学校(専門課程)進学者」が3,511人(18.9%)、「専修学校(一般課程)等入学者」が1,444人(7.8%)、「公共職業能力開発施設等入学者」が1,144人(0.6%)、「就職者(進学し、かつ就職した者を含む)」が5,505人(29.6%)、「一時的な仕事に就いた者」が1,488人(0.8%)、「左記以外の者」が735人(4.0%)、「死亡・不詳」が13人(0.1%)であった。就職者総数のうち、就職のみの者は5,382人であった。(表38、図7)

表38 進路別卒業生数、進学率及び就職率(高等学校)

(単位:人、%)

区分	計 (卒業生総数)	進路別卒業生数								再掲		進学率	就職率
		A 大学等 進学者	B 専修学校 (専門課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程) 等入学者	D 公共職業 能力開発 施設等入 学者	E 就職者 (左記を 除く)	F 一時的な 仕事に 就いた者	G 左記以 外の者	H 死亡・ 不詳	左記A, B, C, D のうち 就職している者			
		Aのうち		B, C, D のうち									
平成15年3月	21,010	7,338	4,139	2,266	243	5,254	…	1,768	2	18	201	34.9	26.0
16	20,398	6,854	4,166	2,264	228	5,295	289	1,292	10	16	184	33.6	26.9
17	19,730	7,163	4,273	1,658	180	5,198	272	979	7	12	156	36.3	27.2
18	19,134	7,246	3,808	1,430	171	5,394	237	830	18	9	132	37.9	28.9
19	18,576	7,229	3,511	1,444	114	5,382	148	735	13	8	115	38.9	29.6
対前年増減	▲558	▲17	▲297	14	▲57	▲12	▲89	▲95	▲5	▲1	▲17	1.0	0.7

注)平成16年から、臨時的な収入を目的とする仕事に就いた「一時的な仕事に就いた者」が追加された。

②進学者数

大学等進学者は7,229人(男子3,414人、女子3,815人)で、前年より17人減少した。

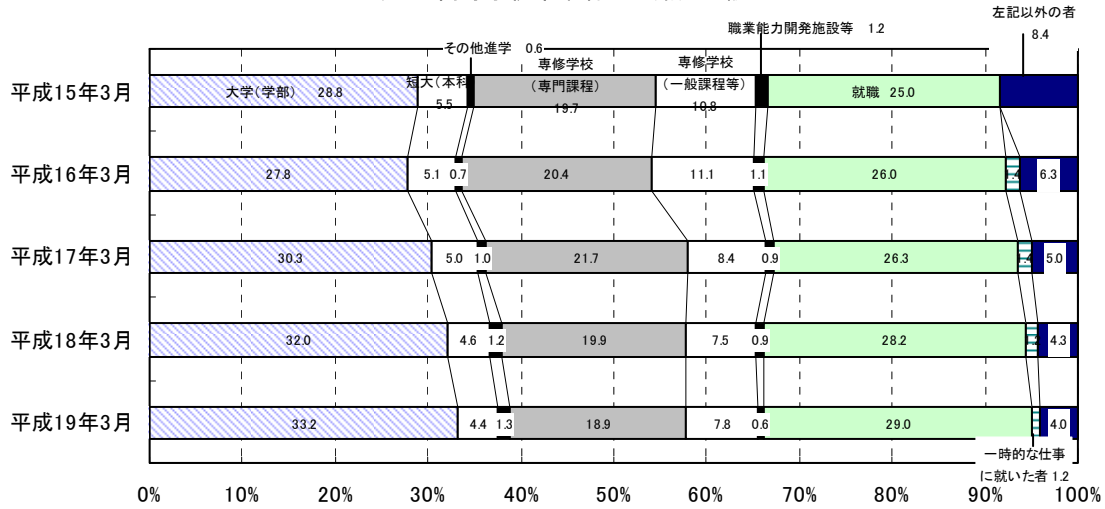
内訳は、大学(学部)が、6,168人(進学者の85.3%)で最も多く、次いで短期大学(本科)が、811人(同11.2%)等となっている。(表39)

表39 高等学校卒業生の大学等への進学者数

(単位:人)

区分	大学等 進学者 総数			大学 (学部)	短期大学 (本科)	大学・短期 大学の通信 教育部及び 放送大学	大学・ 短期大学 (別科)	高等学校 (専攻科)	特別支援学校 高等部 (専攻科)
		男	女						
平成15年3月	7,338	3,619	3,719	6,056	1,152	5	7	118	—
16	6,854	3,364	3,490	5,673	1,043	8	4	126	—
17	7,163	3,439	3,724	5,978	988	4	7	185	1
18	7,246	3,452	3,794	6,119	889	2	19	217	—
19	7,229	3,414	3,815	6,168	811	6	31	213	—
対前年増減	▲17	▲38	21	49	▲78	4	12	▲4	—

図7 高等学校卒業者の進路別内訳



③進学率

大学等への進学率は38.9%（男子36.4%、女子41.5%）で、前年より1.0ポイント上昇した。

全国平均は、51.2%（男子50.0%、女子52.5%）となっている。（表40、図8）

図8 熊本県と全国の進学率

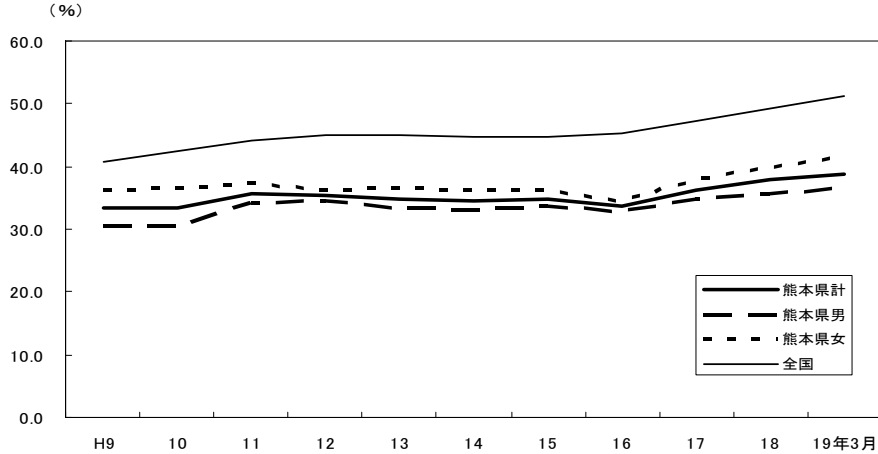


表40 高等学校卒業者の大学等への進学率 (単位：%)

区分	熊本県			全国		
	計	男	女	計	男	女
平成15年3月	34.9	33.8	36.1	44.6	42.7	46.6
16	33.6	32.7	34.5	45.3	43.6	47.1
17	36.3	34.8	37.8	47.3	45.9	48.6
18	37.9	35.7	40.0	49.3	48.1	50.6
19	38.9	36.4	41.5	51.2	50.0	52.5
対前年増減	1.0	0.7	1.5	1.9	1.9	1.9

④入学志願者数

大学（学部）・短期大学（本科）への入学志願者数は10,044人で、前年より179人減少した。このうち、本年3月卒業の入学志願者数は8,448人で、前年より122人減少した。

（表 41）

表41 高等学校卒業者の大学等への入学志願者数 （単位：人）

区分	計			本年3月卒業者			前年3月卒業者			前々年3月以前卒業者		
	計	大学	短期大学	計	大学	短期大学	計	大学	短期大学	計	大学	短期大学
平成15年3月	11,555	10,195	1,360	9,351	8,032	1,319	1,619	1,586	33	585	577	8
16	10,766	9,577	1,189	8,775	7,618	1,157	1,515	1,493	22	476	466	10
17	10,574	9,427	1,147	8,589	7,491	1,098	1,430	1,405	25	555	531	24
18	10,223	9,236	987	8,570	7,604	966	1,171	1,158	13	482	474	8
19	10,044	9,149	895	8,448	7,567	881	1,097	1,091	6	499	491	8
対前年増減	▲179	▲87	▲92	▲122	▲37	▲85	▲74	▲67	▲7	17	17	－

⑤専修学校等入学状況

専修学校等入学者は、5,069人（男子2,359人、女子2,710人）で、前年より340人減少した。

学校種別の内訳は、専修学校の専門課程が、3,511人（69.3%）、一般課程等が、977人（19.3%）、各種学校が、467人（9.2%）、公共職業能力開発施設等が、114人（2.2%）となっている。（表 42）

表42 高等学校卒業者の専修学校等への入学者数 （単位：人）

区分	計	男	女	専修学校		各種学校	公共職業能力開発施設等
				専門課程	一般課程等		
平成15年3月	6,648	3,308	3,340	4,139	1,339	927	243
16	6,658	3,177	3,481	4,166	1,382	882	228
17	6,111	2,820	3,291	4,273	1,081	577	180
18	5,409	2,513	2,896	3,808	1,081	349	171
19	5,069	2,359	2,710	3,511	977	467	114
対前年増減	▲340	▲154	▲186	▲297	▲104	118	▲57

⑥就職者数

就職者総数（進学し、かつ就職した者を含む）は、5,505人（男子3,331人、女子2,174人）で、前年より30人減少した。

就職者総数のうち、県内就職者は、3,478人（男子1,855人、女子1,623人）で、前年より152人減少した。（表 43）

表43 高等学校卒業者の男女別就職者数

(単位：人)

区分	卒業生総数			就職者総数					
	計	男	女	計	男	女	うち県内就職者		
							計	男	女
平成15年3月	21,010	10,695	10,315	5,473	3,079	2,394	3,981	2,026	1,955
16	20,398	10,293	10,105	5,495	3,134	2,361	4,001	2,070	1,931
17	19,730	9,886	9,844	5,366	3,169	2,197	3,657	1,912	1,745
18	19,134	9,659	9,475	5,535	3,280	2,255	3,630	1,868	1,762
19	18,576	9,379	9,197	5,505	3,331	2,174	3,478	1,855	1,623
対前年増減	▲558	▲280	▲278	▲30	51	▲81	▲152	▲13	▲139

⑦就職率

就職率は29.6%（男子35.5%、女子23.6%）で、前年より0.7ポイント上昇した。

就職者総数のうち、県内就職者の割合は63.2%（男子55.7%、女子74.7%）で、前年より2.4ポイント低下した。（表44、図9）

図9 熊本県と全国就職率

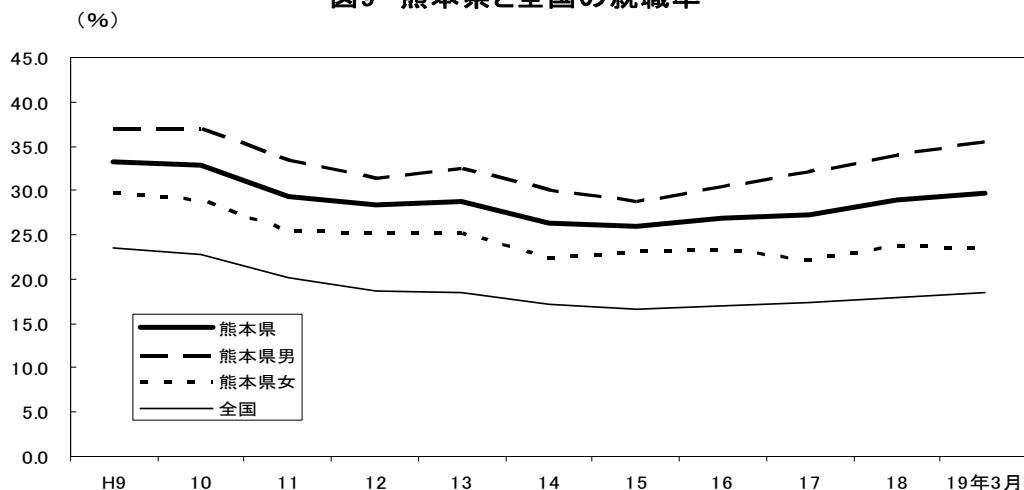


表44 高等学校卒業者の男女別就職率

(単位：%)

区分	就職率						全国就職率		
	計	男	女	うち県内就職率			計	男	女
				計	男	女			
平成15年3月	26.0	28.8	23.2	72.7	65.8	81.7	16.6	18.5	14.7
16	26.9	30.4	23.4	72.8	66.0	81.8	16.9	19.1	14.7
17	27.2	32.1	22.3	68.2	60.3	79.4	17.4	19.8	14.9
18	28.9	34.0	23.8	65.6	57.0	78.1	18.0	20.5	15.4
19	29.6	35.5	23.6	63.2	55.7	74.7	18.5	21.2	15.8
対前年増減	0.7	1.5	▲0.2	▲2.4	▲1.3	▲3.4	0.5	0.7	0.4

注) 県内就職率は、就職者総数に占める県内就職者の割合。

⑧産業別就職者数

産業別では、第1次産業60人（1.1%）、第2次産業2,538人（46.1%）、第3次産業2,841人

（51.6%）、その他66人（1.2%）となっている。

（表45、図10、11）

図10 産業別就職者数

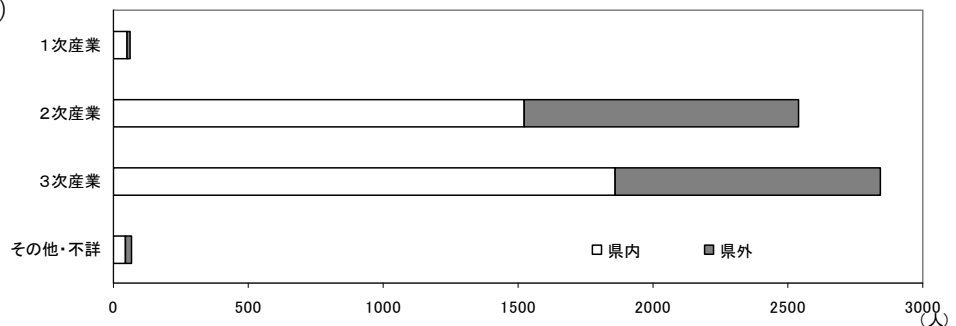


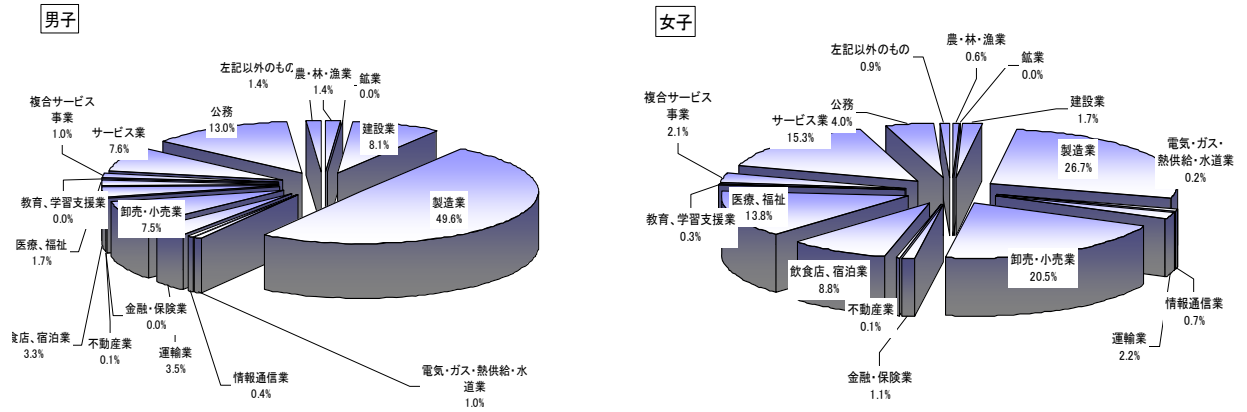
表45 高等学校卒業者の産業別就職者数

(単位:人)

区分	計	第1次産業				第2次産業			
		計	農業	林業	漁業	計	鉱業	建設業	製造業
平成15年3月	5,473	123	89	7	27	1,693	1	411	1,281
うち県内	3,981	109	79	7	23	1,211	1	328	882
16	5,495	152	118	13	21	1,823	6	408	1,409
うち県内	4,001	137	104	13	20	1,295	5	329	961
17	5,366	107	81	13	13	2,134	3	340	1,791
うち県内	3,657	96	72	13	11	1,359	3	267	1,089
18	5,535	94	83	4	7	2,344	—	329	2,015
うち県内	3,630	86	76	4	6	1,430	—	232	1,198
19	5,505	60	49	6	5	2,538	—	307	2,231
うち県内	3,478	49	39	6	4	1,522	—	211	1,311
対前年増減	▲30	▲34	▲34	2	▲2	194	—	▲22	216
うち県内	▲152	▲37	▲37	2	▲2	92	—	▲21	113

区分	第3次産業													左記以外のもの
	計	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	飲食店・宿泊業	医療・福祉	教育、学習支援業	複合サービス事業	サービス業(他に分類されないもの)	公務	
平成15年3月	3,574	40	27	181	767	26	8	391	440	18	64	1,090	522	83
うち県内	2,603	27	13	101	636	23	8	281	398	15	54	793	254	58
16	3,485	32	35	144	784	31	2	373	421	12	80	1,087	484	35
うち県内	2,549	19	27	86	660	31	2	290	372	11	77	754	220	20
17	3,015	38	33	146	667	53	7	309	432	6	125	785	414	110
うち県内	2,139	18	25	69	527	49	7	227	372	6	114	537	188	63
18	3,013	31	50	149	697	31	7	338	412	11	169	637	481	84
うち県内	2,057	12	37	72	547	28	7	249	346	9	141	407	202	57
19	2,841	36	28	164	694	26	5	302	356	8	117	585	520	66
うち県内	1,862	10	20	69	520	22	5	191	310	6	90	395	224	45
対前年増減	▲172	5	▲22	15	▲3	▲5	▲2	▲36	▲56	▲3	▲52	▲52	39	▲18
うち県内	▲195	▲2	▲17	▲3	▲27	▲6	▲2	▲58	▲36	▲3	▲51	▲12	22	▲12

図 11 産業別就職割合



⑨職業別就職者数

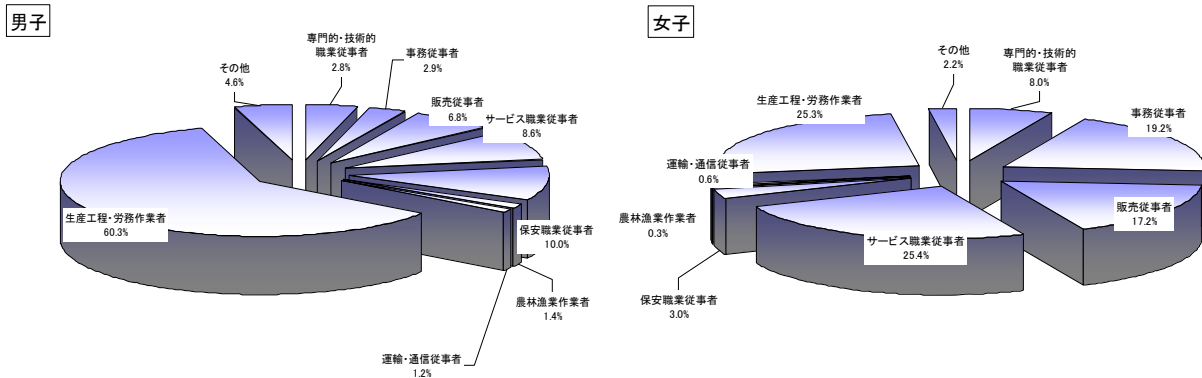
職業別では、生産工程・労務作業者が2,562人(46.5%)で最も多く、次いでサービス職業従事者838人(15.2%)、販売従事者601人(10.9%)、事務従事者512人(9.3%)等となっている。(表46、図12)

表46 高等学校卒業者の職業別就職者数

(単位：人)

区分	計	専門的・技術的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス職業従事者	保安従事者	農林漁業作業者		運輸・通信従事者	生産工程・労務作業者	左記以外のもの
							農林業作業者	漁業作業者			
平成15年3月	5,473	289	656	635	1,317	440	100	18	114	1,726	178
16	5,495	277	597	632	1,363	410	128	24	87	1,823	154
17	5,366	259	549	567	1,114	394	92	12	63	2,159	157
18	5,535	291	596	567	957	391	84	7	48	2,370	224
19	5,505	287	512	601	838	399	48	5	54	2,562	199
対前年増減	▲30	▲4	▲84	34	▲119	8	▲36	▲2	6	192	▲25

図 12 職業別就職割合



⑩地域別就職者数

就職者総数のうち、県外就職者は2,027人(男子1,476人、女子551人)で、前年より122人増加した。

地域別では、九州(熊本を除く)530人(県外就職者の26.1%)、関東462人(同22.8%)、中部460人(同22.7%)、近畿308人(同15.2%)等となっている。

都道府県別では、愛知県442人(県外就職者の21.8%)で最も多く、次いで福岡県が325人(同16.0%)、東京都313人(15.4%)、大阪府196人(同9.7%)等となっている。(表47、図13)

図13 地域別就職者数

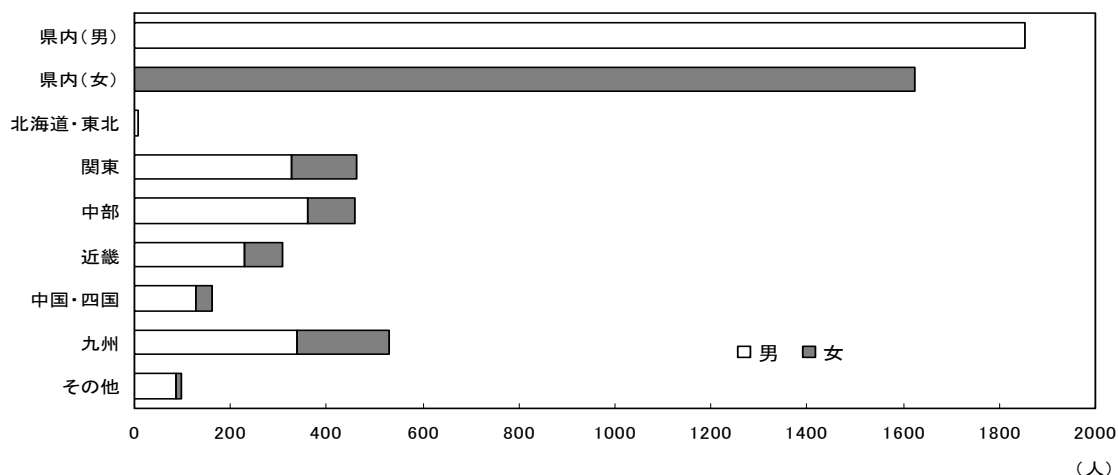


表47 高等学校卒業者の就職先別男女別就職者数

(単位:人)

区分	就職者総数	県内	県外							
			計	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州(熊本以外)	その他
平成15年3月	5,473	3,981	1,492	14	355	250	227	81	489	76
男	3,079	2,026	1,053	11	269	177	132	59	340	65
女	2,394	1,955	439	3	86	73	95	22	149	11
16	5,495	4,001	1,494	16	372	274	251	82	429	70
男	3,134	2,070	1,064	13	272	196	167	65	286	65
女	2,361	1,931	430	3	100	78	84	17	143	5
17	5,366	3,657	1,709	8	386	325	259	119	572	40
男	3,169	1,912	1,257	6	284	250	168	89	423	37
女	2,197	1,745	452	2	102	75	91	30	149	3
18	5,535	3,630	1,905	5	403	451	270	164	545	67
男	3,280	1,868	1,412	3	297	355	198	135	368	56
女	2,255	1,762	493	2	106	96	72	29	177	11
19	5,505	3,478	2,027	7	462	460	308	163	530	97
男	3,331	1,855	1,476	6	327	361	230	129	338	85
女	2,174	1,623	551	1	135	99	78	34	192	12
対前年増減	▲30	▲152	122	2	59	9	38	▲1	▲15	30
男	51	▲13	64	3	30	6	32	▲6	▲30	29
女	▲81	▲139	58	▲1	29	3	6	5	15	1

3 不就学学齢児童生徒調査

①就学免除者

就学免除者は、学齢児童（6～11歳）6人、学齢生徒（12～14歳）2人で、前年度と比べて学齢児童は1人増加、学齢生徒は1人減少した。

②就学猶予者

就学猶予者は、学齢児童、学齢生徒ともに0人で、前年度と比べて学齢児童は2人減少、学齢生徒は同数となっている。

③1年以上居所不明者

1年以上居所不明者は、学齢児童1人、学齢生徒0人で、前年度と比べて学齢児童は1人増加、学齢生徒は2人減少した。

④学齢児童生徒死亡者数

平成18年度間死亡者数は、学齢児童3人、学齢生徒1人で、前年度と比べて学齢児童は3人、学齢生徒は2人減少した。

表48 不就学学齢児童生徒数

(単位：人)

区分	計	学齢児童							学齢生徒				
		計	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	計	12歳	13歳	14歳	
就学免除者	計	8	6	1	1	1	2	—	1	2	—	1	1
	肢体不自由	1	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—
	病弱・虚弱	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	知的障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	児童自立支援施設又は少年院にいるため	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	7	5	1	1	—	2	—	1	2	—	1	1
就学猶予者	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	視覚障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	弱視	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	聴覚障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	難聴	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	肢体不自由	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	病弱・虚弱	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	知的障害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	児童自立支援施設又は少年院にいるため	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1年以上居所不明者数	1	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	
学齢児童生徒死亡者数 (平成18年度間)	4	3	1	1	1	—	—	—	1	—	—	1	